学校計画研修モデル支援ツール

資料ダウンロードはこちら

学校計画研修モデル 支援ツール活用ガイド（PDF）	学校計画研修モデル 支援ツール（Excel/マクロあり）
URL　https://x.gd/Gmv7e	URL　https://x.gd/Uoutb

本支援ツールに係る問合せ先

北海道立教育研究所人材育成部
（011-386-4513）

※利用環境について

学校計画研修モデル支援ツール（Excel形式）に設定されたマクロがお使いのPC、OS等の環境で正常に動作しない場合があります。その場合は、従来の「自己診断シート」と「初任段階教員研修計画書及び指導報告書」を御活用ください。

［従来版：自己診断シート］
https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/85377.html

［従来版：初任段階教員研修計画書及び指導報告書］
※令和８年（2026年）３月13日付け教育成第832号通知で送付された年間指導計画書（様式１）を御活用ください。

道立教育研究所では、「新たな教師の学びの実現」に向けて、初任段階教員に係る学校計画研修を実施する際の「学びのモデル」を構想するとともに、そのモデルの実現を支援するためのツールを作成しました。

本支援ツールのポイント

「学び続ける教師」の育成

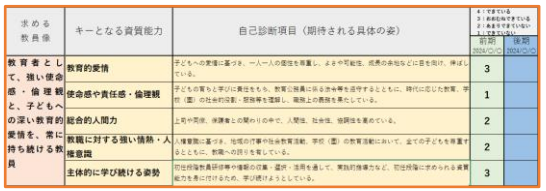
初任段階から、「主体的な学び」や「継続的な学び」を身に付け、生涯にわたり教員としての資質能力を高め続けることを目指しています。

学びのプロセスの確立

「現状把握・計画・実践・省察」という学びのモデルを提示し、特に、現状把握とそれに基づく計画的な研修を重視しています。

支援ツールと対話による支援

これまで別ファイルだった「自己診断シート」と「初任段階教員研修年間指導計画書及び指導報告書」 を一つのファイルに統合し、初任段階教員の課題の可視化や、課題に応じた動画コンテンツの紹介、管理職や指導教員との対話を通じて、学校計画研修を支援します。



求める教員像	キーとなる資質能力	自己診断項目（期待される具体の姿）	4：できている 3：おおむねできている 2：あまりできていない 1：できていない	前期 2024/Q/Q	後期 2024/Q/Q
教育者として、強い使命感・倫理観と、子どもへの深い教育的愛情を、常に持ち続ける教員	教育的愛情	子どもへの愛情に基づき、一人一人の個性を尊重し、よさや可能性、成長の余地などに目を向け、伸ばしている。	3		
	使命感や責任感・倫理観	子どもの育ちと学びに責任をもち、教育に強い使命感や倫理を遵守するとともに、時代に応じた教育、学校（園）の社会的役割・期待等を理解し、職務上の義務を果たしている。	1		
	総合的人間力	上司や同僚、保護者との関わりの中で、人間性、社会性、協調性を重めている。	2		
	教職に対する強い情熱・人権意識	人権尊重に基づき、地域の行事や社会教育活動、学校（園）の教育活動において、全ての子どもを尊重するとともに、教職への誇りを有している。	2		
	主体的に学び続ける姿勢	初任段階教員研修等の情報の収集・選択・活用を通して、実践的指導力など、初任段階に求められる資質能力を身に付けるため、学び続けようとしている。	3		

自己診断シート

初任段階教員研修指導計画書

統合

支援ツール
（１つのファイル）

効果

・課題の可視化
・動画コンテンツの提案
・対話を通じた支援